

緑が浜小学校 PGT 椿 恭子

スローガンの「絆繋笑結」は『こんな時だからこそ、強い絆で結ばれてみんなと繋がり笑顔の運動会にしよう』という願いが込められています。



アレセイア湘南中学校 広報 小林 直樹

晴天の下 アレセイア湘南2020(体育祭)「体育祭ができるのか!？」そんな心配の中、学校長の「できることを精一杯やろう」との掛け声のもと、中高の実行委員の企画で実施しました。例年は中高全体で行いますが、中学は高1との合同ブロックで、時間も2時間弱でした。三輪車競争やウォーターウォーズなどユニークな競技も行われ、大いに盛り上がりました。



松浪小学校

PTA 高橋 恵美

分散開催となりましたが、気持ちのよい秋晴れのもと、「深めよう絆 咲かせよう笑顔 ~仲間とふみ出す新たな一歩~」をスローガンに、素敵な運動会ができました!



汐見台小学校 PTA 中川 敦子

10/31(土)汐見台小学校第10回秋季大運動会が行われました。晴天の下、児童たちは元気いっぱいの姿を見せてくれました。

1・2年生のチエチエコリ玉入れ♪玉を投げる真剣な眼差しと間奏のダンスが可愛い!

3・4年生の台風の目。呼吸を合わせて、跳んで走って!!

5・6年生のダイナミックなソーラン節。息の揃った演舞に感動!!!



松浪中学校 PTA 鈴木 美奈子

例年と比べると競技、保護者見学等、色々な面で制限がありました。無事に開催できたことは嬉しい限りです。体育祭の一部を生徒の保護者限定でYou Tube配信する、という新しい試みもありました。

今年も生徒たちのキラキラした表情が見られ、どんな状況でも目標を掲げ、精一杯やり遂げられる浪中生を誇りに思います。今年のスローガンは「一笑懸命」!

半日の体育祭でしたが、存分に楽しめました。



まつなみだより

会長あいさつ

松浪地区まちぢから協議会は役員を改選し、新体制となりました。

令和2年は全世界規模の新型コロナウイルス感染拡大で始まり、我々“新”まちぢから協議会も計画した事業がなにひとつ達成できないまま、1年が終わってしまう気がします。

コロナ禍で外出もままならない10月初め、私がコミュニティセンターの周囲を見て回った時、草花が仲良くゆらゆらと遊んでいました。根強い雑草の根元をカマで掘り起こしながら「早く地域活性化につながる事業ができる日が来ますように」と独り言で話しかけておりました。気が付くと雑草がなくなり周りは綺麗になっていました。

本年度はコミセンまつり・市民集会・防災訓練・体育祭・盆踊り等、その他全ての事業が中止になりました。来年度こそ、地域内全ての事業が催され、東京オリンピック・パラリンピックも開催されることを願っています。

松浪地区の皆さん、コロナやインフルエンザに負けず、元気に令和3年の日の出を迎えて下さい。

松浪地区まちぢから協議会 会長 前田 積



コミカフェ

松浪コミカフェ管理運営委員会 委員長 原屋敷 典子

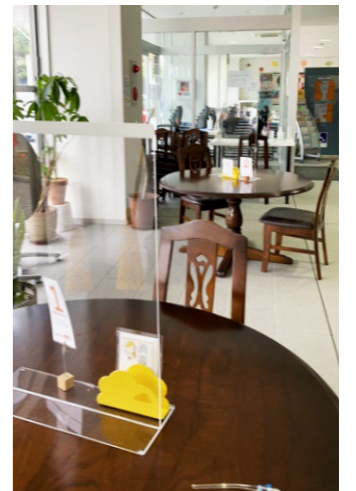
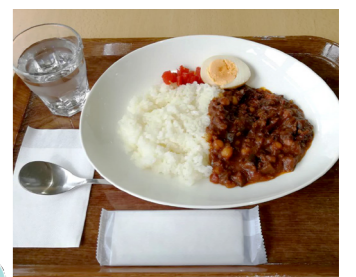
今年度、松浪コミカフェ管理運営委員会の委員長となりました原屋敷です。日頃地域の皆様にはご利用いただきありがとうございます。



カフェはコミセン同様開店して6年が経ちました。

今年に入ってコロナの影響で半年お休みした時には、これからどうなるのかと不安な日々が続いていましたが、スタッフの力強い言葉で少しずつですが再開することができました。その時にスタッフとして「働ける場所・友達とゆっくり話ができる場所・地域にとってカフェは大切な場所」であることを改めて感じました。

スタッフ一同
お待ちしております。



令和2年12月15日発行(第21号)
発行:松浪地区まちぢから協議会
HP: <https://matunami.jimdo.com/>
印刷:(有) 仲手川印刷



まつなみ朝市

自治会長部会 部会長 松井 教

＜野菜づくりにこだわり・人とのふれあいにこだわり・茅産茅消にこだわり＞

毎月 第1日曜日 / 第3日曜日 朝8時から9時まで 場所：松浪コミセン広場

コロナ禍で7月5日より「アマビエ」の看板の下、「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」「手・指の消毒」を守り、皆さまのご協力で、再開いたしました。



川島園芸(川島さん)

いつも朝一番乗りで、ひまわり・カーネーション・秋桜と綺麗なお花!ちょっとした野菜も置いてあります。



花苗店Blue in Green(高橋さん)

シクラメンは♥の葉先を外側に開くと、下にある小さい蕾が日光にあたり花が伸びて咲きますよ!ハーブや多肉植物もたくさん!



斉藤ファーム(斉藤婦人)

季節の野菜をはじめ、むかご(長芋の赤ちゃん)あけび珍しい!お手製のお漬物、栗おこわが美味しかった!ごぼうはアクが少なくとても柔らかいです。



ひらまき園(平牧さん)

美味しい収穫時期の小松菜・ほうれん草が絶品!冬にはポロネギなど珍しい野菜もありますよ。



清水農園(清水夫妻)

美味しいトマトが無く残念ですが、きゅうり・小松菜・ほうれん草も美味しい! 新米(キヌヒカリ)3kg入りが出ました。お茶わんに山盛り!



高橋農園(高橋さん)

旬の葉野菜を中心に、オクラ・シルクスweetが絶品!ちぢみ葉の小松菜は味が濃くて美味しいです。新米そして年末には亀の正月飾りを楽しみにしています。



出口農園(出口さん)

8・9月と御父様のご不幸でお休みでした。元気に顔を出してくれてホッとしました。味にこだわりぬいた沢山の野菜をいつも販売しています。冬には鍋の材料が揃います。



工藤コーヒー(工藤さん)

朝一番の珈琲は格別です。アイスコーヒー・レモネードもありますよ!

海辺の朝市会の皆さん! ありがとうございます!

松浪地区の災害リスク

防災対策部会

部会長

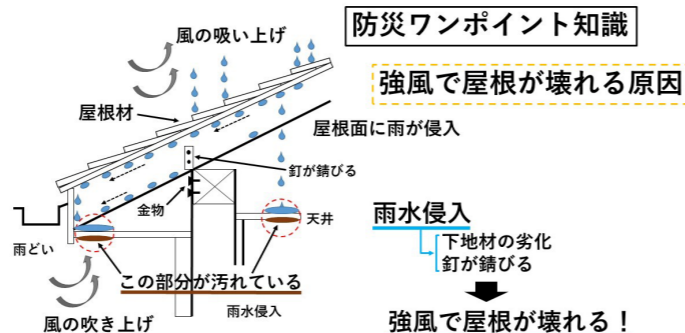
渡邊 勇次(一級建築士・応急危険度判定士)

松浪地区にて災害リスクの大きいものは、津波、クラスター火災と言われますが、近年は海水温の上昇が原因の台風大型化による被害が身近な問題となってきました。

茅ヶ崎市発行の津波マップでは海岸地区の一部には浸水がありますが、松浪地区の内陸部には浸水はありません。過去の記録にも浸水の記録は見当たりませんが、鎌倉や熱海には大津波が来ました。

クラスター火災はいつでも発生する可能性があります。原因は道路の狭さです。最近の建物は耐震・防火性能が高く、阪神大震災のような火災や壊れ方は少ないと思いますが、道路の一部でも狭ければ消防車が進入できません。耐火建築ではない一般の住宅だと、隣家が30分燃え続ければ延焼します。地震で数ヶ所の同時火災となれば、クラスターが発生します。道路問題は通行のためだけではありません(建築基準法では道路は4m以

上なければ家の建築はできないことになっています)。その他、明日起きても不思議ではない東海地震、富士山の噴火の可能性なども言われています。最近は想定外の風害・水害が頻発しており、日頃から防災に対する注力が必要なので、今回は強風で屋根が壊れる原因を図解いたしました。



新型コロナウイルスやインフルエンザについて

茅ヶ崎市の「新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針」が令和2年2月に出され10か月が経ちます。その間、市のイベントや各自治会や団体の事業も中止となり、松浪コミセンも6月末までは休館となり、軒並み活動自粛となっていました。また、多くの企業がテレワークや在宅勤務を導入し、感染機会を減らすと対策をしておりました。

7月から感染防止対策を徹底して松浪コミセンも開館し、徐々に各団体の活動も再開してきましたが、当然まだまだ以前のように戻りません。活動自粛により出歩く機会も減り、運動不足になったり、人と接することも減ってしまい塞ぎ込んでしまう方も多くいらっしゃると思います。

そんな日常を少しずつ改善するため、まずは松浪コミセンを利用してみてはいかがでしょうか。気軽にふらっとカフェに立ち寄って近所の方やスタッフとの会話、子ども

の家やフリースペースの利用、サークル活動に参加して運動不足の解消など、松浪コミセンでは様々な交流の場を提供しています。

また、インフルエンザも例年、12~3月が流行シーズンとなっておりますので、流行前のワクチン接種や、3密を避けて感染防止対策を徹底するなど、引き続き注意を払っていただくことが重要です。

感染症対策の基本



急増!「キャッシュカードすり替えの手口」

市民安全部会

部会長

白石 壽明

松浪地区でも被害が出ました!

その手口は、警察官や銀行員を装い「あなたのカードが不正に利用されている。交換が必要です。」などとだまし、手続きのためなどと暗証番号を聞き出し、自宅を訪問してきます。

「キャッシュカードを封筒に入れてください」

「封印するので印鑑が必要です」

などと言い、被害者が目を離した際に、別のカード入りの封筒とすり替え…「しばらく保管しておいてください」な

どと言って、立ち去ります。「おかしい」と気付いた時には…口座からお金が引き出されています。電話で「キャッシュカード」と言われたらサギ!暗証番号は教えない!

特殊詐欺は他人事ではありません。家族や地域住民の皆さんで互いに注意を喚起し、被害の未然防止につとめましょう。



浜竹公園誕生 ~浜竹四丁目防災倉庫の物語~

浜竹四丁目自治会・自主防災会

会長

末松 一豊

自主防災会3号倉庫は、平成19年にやってきました。湘南の海風が心地よく吹き抜けていく『緑のオアシス・兵金山公園』のその一番小高い場所に配置されました。

『防災活動の拠点』、庫内には大きくて重い防災機材類が揃えられ、イベントの度にメイン会場の兵金山会館等へリヤカーで運ばれていきました。

しかし、平成28年3月に茅ヶ崎市と地権者との借地契約期間が満了になってしまったのです。浜竹四丁目自治会・自主防災会としては契約を更改し継続することを要望しましたが、残念ながら3号倉庫は引っ越さざるを得なくなりました。

引っ越し先は、兵金山会館から最も遠い北にある工務店跡地です。次なる用地を確保して欲しいと要望し、市民集会でも発言を続けてきました。その甲斐あって、本年春、市議会の議決を経てこの地が公園になることが正式決定となった次第です。

このことを松浪地区まちぢから協議会に報告

し、浜竹地域のど真ん中にあること、防災倉庫を備えていることから「この公園の名称を浜竹公園とし、機能面で防災公園としたい」と提案して了承されました。面積は約600平米となります。

本稿執筆時点では公園整備前の更地状態ですが、12月末に公園整備工事に着工し、来年3月下旬に完工、4月には供用開始の見込みとなります。もちろん、3号倉庫は配置されます。

浜竹公園が松浪地区の子どもたち、住民の方々の憩いの場になるよう、皆様のご利用をお待ちしております。

